特集 新規就農支援 ～人と人とをつなぐ～

JAの新規就農支援について紹介します!!

師匠 イチゴ部会生産者
西山 裕次郎さん 64
生産品目：イチゴ（ゆうべに）
17ａ、米・WCS150ａ、麦200ａ、露地野菜
田崎さんを雇用し、イチゴ栽培のノウハウを伝承されている。

新規就農者
田崎 慎治さん 39
生産品目：イチゴ
旭志出身です。令和６年菊池市にて就農予定です！地域の皆さま、部会の皆さま、ご指導お願いいたします！

農業をはじめたらいいかわからなくて、県北広域本部・菊池市・ＪＡ菊池へ相談に行ったんです。

――なぜ作物をイチゴに決められたのでしょうか。

田崎さん　最初ＪＡ菊池へ相談する段階では、どの作物にするか迷っていました。私の場合、農地を持っていなかったし、新規就農者が知らない方から農地を借りるのはとても苦労するということを聞いていました。小規模でできる作物を検討していたところ、ＪＡ菊池イチゴ指導員の矢野さんから連絡をいただいたんです。農地も借りられるし、ハウス・暖房設備も使っていいと言われていますがどうですか？というご提案でした。とてもありがたいお話で、「是非、僕にさせてください！」とお返事させていただき、イチゴ経営を決

就農のきっかけは父の他界 ＪＡからの情報が後押しに

――就農を志したきっかけを教えてください。

田崎さん　熊本市で理学療法士として働いていましたが、一昨年に父が他界し、母がいる旭志の実家に帰ろうと思いました。その時に漠然とですが、母と妻と一緒に地元で農業ができたらいいなと思ったのがきっかけです。そこからどうやって

意しました。

矢野係長　田崎さんはＪＡに就農相談をされていたので、貸してもらえる農地等の情報がないか探していたんです。たまたま部会員の方がイチゴを辞められるとの話を聞いたので、条件等を確認し、田崎さんに提案しました。新規の方が一から農業を始めるのも大変なので、タイミングよくいい情報があってよかったです。

イチゴ部会の師匠との出会い

――西山さんのところで働くことになった経緯は？どんなことを学んでいますか？

田崎さん　研修先を探していたんですが、ＪＡを通じて働き手をさがされている西山さんをご紹介いただきました。9月の定植作業から始まり、今は収穫作業やパック詰め、管理作業を熱く教えていただいています。

西山さん　労働力不足が課題で、雇用をしながら担い手育成ができればと考えていたところ、ＪＡから田崎くんを紹介してもらいました。田崎くんの性格はとても真面目で、私が教えることもしっかり聞いて一緒に作業してもらっています。減農薬に取組み、子どもが安心して食べられるイチゴ作りを目指して頑張ってほしいと思います！

――就農準備はどのようにされていますか？

田崎さん　西山さんに、就農準備について相談したところ、中古部材等の情報を紹介していただきました。安く部材を譲っていただくことができ、大変ありがたかったです。農家同士のつながりの大切さを教えていただきました。

西山さん　今、資材費も高騰しているし、知人等にいい情報がないか聞いてみたんです。するとタイミングよく、色々な方から中古部材等の情報を提供してもらいました。おかげでほとんどの部材を中古で揃えられたと思います。少しでも力になれてよかったです。

――就農に向けての気持ち、5年後の目標を聞かせてください。

田崎さん　今は西山さんに頼りっきりなので、いざ自分が一から始めるとなると不安な事もありますが、周りに心強い方がたくさんいらっしゃるので、皆さんに色々教えてもらいながら頑張っていきたいと思っています。5年後は、まず収量を確保して収入を安定させたいという目標はありますが、甘くて美味しいイチゴを自分で作れるようになりたい！という想いで、精一杯頑張ります！

矢野係長　イチゴ部会（部会員：38戸）は、ベテラン農家から若手農家まで幅広い層が甘くて美味しいイチゴ作りに取組まれています。最近では若手農家も活躍されています！田崎さんも加わり、ますます活気ある部会になるよう一緒に盛り上げていきたいと思います。

イチゴ指導員
矢野 博之係長

担当：溝口

JA研修事業もあります！

品目
イチゴ
アスパラガス
小玉スイカ
宿根カスミソウ

新規就農相談窓口
営農部
営農企画課
TEL 0968－23－3205